

学校教育目標



豊かな心をもち、学び続ける子供

進んで学び、表現する子供

温かく、思いやる子供

たくましく生きる子供

本年度の重点目標

なりたい自分を目指し、自ら考え、行動する子供の育成

学校運営の方針

○ 安全・安心な学校

- ・安全指導の徹底と防災教育の推進
- ・児童、教職員の危機意識の高揚
- ・いのちの教育の推進
- ・自他を尊重する心の育成
- ・安心して学べる学習環境づくり
- ・互いを大切にする言語環境づくり

○ 誰にとっても居心地のよい学校

- ・児童理解に基づく信頼関係づくり
- ・互いを認め合う温かい風土の醸成
- ・ユニバーサルデザインを取り入れた授業・環境づくり
- ・自己肯定感・自己有用感の醸成
- ・一人一人に寄り添う教育相談、チームでの支援体制の構築

○ 確かな学びを目指す学校

- ・基礎的な知識・技能の確実な定着
- ・主体的・対話的に学ぶ授業づくり
- ・考えを表出する言語活動の充実
- ・学びを実感する振り返りの充実
- ・朝活動やパワーアップ教室の活用
- ・ICTの効果的な活用

○ たくましくやりぬく子供を育成する学校

- ・健康な心と体づくりの促進
- ・家庭との連携を図った望ましい生活習慣の定着
- ・困難を乗り越える強い心の育成
- ・なりたい自分づくりの推進

○ 地域に根ざした活力のある学校

- ・学校運営協議会との連携
- ・地域の環境や人に学ぶ授業づくり
- ・地域での温かい交流の場の設定
- ・地域を愛する心の育成
- ・地域や家庭、中学校、園との連携
- ・学校の取組の積極的発信

○ 創意工夫を生かした学校

- ・教職員の創意や強みを生かした教育活動の工夫
- ・地域の自然環境（オニバス、イタセンパラ）を生かした教育活動
- ・アクションプランに関わる方策設定、実践、評価、改善

アクションプラン

AP1 確かな学力の育成

友達の話をよく聞き、自分の思いや考えを分かりやすく話すことができる子供
80%以上

AP2 豊かな心の育成

相手の気持ちを考えた言葉かけや行動をすることができる子供
80%以上

校内研修

研修主題

問題（課題）意識を高め、自己調整しながら学ぶ子供の育成

研修の視点

- 視点1 自ら学びに向かう授業づくり
- 視点2 自己調整しながら学ぶ授業づくり
- 視点3 学びの土台となる言語環境づくり

生徒指導

一人一人のよさを伸ばし、自己指導能力を身に付けた児童を育てる。

- ・基本的な生活習慣の育成
- ・思いやりの心の育成
- ・よりよく生きたいと願う心の育成